

令和7年10月31日

各位

株式会社 徳
ノリックス有限会社・有限会社和公
代表取締役 鷺岡和徳

前略、今月も日々の業務に専心して下さり、ありがとうございます。

最近、飲食業界では「開業して10年後に残っているお店は10%にも満たない」と言われています。理由はお店の数が多すぎる、時代の流れが早く、新しいお店や業態がすぐに古くなってしまうことなどいろいろあります。

私たちの中心事業である「仕出し」も、葬儀の簡略化や法事の減少で、全国的に需要が減っており、大阪でも仕出し業者さんが廃業を余儀なくされるケースが増えています。その中で私たちはどうすれば生き残れるのかを真剣に考えなければならない時期にあります。

私は、会社経営でいちばん大切なのは「永く続けること」だと思っています。売上や利益はもちろん必要ですが、それを追い求めすぎると、どこかで無理が生まれ、やがて“ごまかし”や“手抜き”につながります。

これからの私たちに求められるのは、「本物をつくる」という誇りです。手でやるべきところは手で行い、機械に頼りすぎず、手間を惜しまず、心を込めて作る。そしてお客様に「やっぱり徳さんは違うな」「ここまでやるのか」と感じていただける仕事を続ける。それが、私たちの存在理由であり、信頼の源です。

どうか、これからも皆さん一人ひとりの力を貸してください。私を含め、全員で知恵と努力を積み重ね、「徳」という会社を、次の時代へとつなげていきたいと思います。

【社是】

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」

【モットー】

「一膳入魂」～うまい料理は世のため人のため～

すべては自分のために。

すべてはお客様のために。

すべては会社のために。

すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう。

草々